



# ゆとりすと

# 秀峰

議会だより



## 数字にみるわがまち

(平成29年3月31日現在)

人口 合計	3,914人(-231)
男	1,789人(-84)
女	2,125人(-147)
年少[15歳未満]	187人(-11)4.78%
老年[65歳以上]	2,190人(-134)55.95%
世帯数	2,243世帯(-149)

( )は、前年同月比数

第151号

議会だより

平成29年3月定例会

秀峰

発行：高知県長岡郡大豊町議会  
責任者：議会議長 佐藤 徳治  
編集：議会広報編集特別委員会

## 第469回(平成29年1月)臨時会

1月30日開会、会期は1日間、議案第1号 28第10-6号 28災第410号町道川口南式岩線道路災害復旧工事請負契約についてを可決し閉会した。

## 第470回(平成29年3月)定例会

3月6日開会、3月17日までの12日間の会期、副議長選挙、各常任委員会委員、議会運営委員会委員及び、広報編集特別委員会委員の選任、町長提出の平成29年度当初予算をはじめ、平成28年度補正予算、条例など21件を可決、固定資産評価審査委員会委員の選任、議会議員派遣に関する決議、継続審査・調査付託を決定し、閉会した。

## 藤丸高德副議長就任

3月5日付で重森一宗副議長から辞職願いが提出され、佐藤徳治議長が辞職を許可し、6日の本会議において副議長選挙を実施した結果、藤丸高德氏が副議長に当選した。

## 副議長選挙の結果

藤丸 高德 …… 5票 / 西村 正尚 …… 5票

※同数であり抽選の結果、藤丸高德氏当選

## 就任あいさつ



このたび不肖私、議員の皆様方のご推挙をいただきまして、副議長という大変責任のある要職に就任をさせていただくことになりました藤丸高德でございます。議長、議員の皆様のご指導、ご鞭撻をいただき一生懸命努力する所存であります。ことわざで、見ざる聞かざる言わざるとい言葉がありますが、私はさまざまなことを見、見聞を広め住民の方々の意見を聞き、町執行部に提言をしまいたいと考えています。本町においては過疎高齢化が進行し、昨年の国勢調査の公表では、4,000人を割るショックな出来事があり、集落の存続に大変不安を持っております。このような状況下であります、共に歩み町発展に努力する所存であります。未熟ではありますが、よろしくお願ひ申し上げ、副議長就任のあいさつとします。

## 委員会委員の選任

## 総務産業建設常任委員会

委員長	上池 如夫
副委員長	佐々木文三
委員	藤丸 高德
委員	重森 一宗
委員	西村 正尚

## 教育民生常任委員会

委員長	三谷幸一郎
副委員長	小笠原妙子
委員	前野 由和
委員	佐藤 徳治
委員	今井 安博

## 議会運営委員会

委員長	重森 一宗
副委員長	今井 安博
委員	佐々木文三
委員	三谷幸一郎
委員	前野 由和
委員	上池 如夫

## 広報編集特別委員会

委員長	西村 正尚
副委員長	小笠原妙子
委員	藤丸 高德
委員	三谷幸一郎
委員	佐藤 徳治

## 平成28年度補正予算（賛成・全員）

### 一般会計の主な財源（歳入）

（単位：千円）

会 計		補正額	補正後の額
一	般 会 計（6回）	△2億2,802万2千円	51億9,152万3千円
特別会計	国民健康保険（3回）	1,656万8千円	8億8,528万8千円
	介護保険（5回）	1,674万9千円	7億8,923万1千円
	簡易水道事業（2回）	905万7千円	1億5,786万8千円

- ◇国庫補助金 … 社会資本整備総合交付金 2,587万5千円等の減額により、2,646万7千円の減額。
- ◇県支出金 …… 高知県造林事業費補助金 781万9千円、中山間地域生活支援総合補助金 2,061万6千円等の減額により、4,724万1千円の減額。
- ◇町債 …… 林業施設整備事業債 6,490万円、消防施設整備事業債 2,470万円等の減額により、1億3,530万円の減額。

### 主な使いみち（一般会計歳出）

簡易給水施設整備工事費 3,200万円、森林組合支援事業費補助金 6,490万6千円、橋梁長寿命化修繕測量委託料 3,900万円、消防屯所整備工事費 2,390万円、農林水産施設災害復旧費 2,800万円等の減額。

## 平成29年度当初予算（賛成・全員）



### 目指せ！！「住んで良かった大豊町」

自然や山村ならではの素晴らしい環境を活かした取り組みにより、我々の大切な宝物である「たくましい生産の営み」と「おだやかな生活の営み」に支えられた「山村の営み」を守り育み、環境世紀にふさわしい元気な山村の再生、大豊に暮らすすべての人々が「ゆとり」を実感し、大豊を訪れるすべての人々が「ゆとり」を体感できる「ゆとりすとカントリーおおとよ」の実現に向け、山村のトップランナーを目指して。

（単位：千円）

会 計		本年度予算額	前年度当初予算額	比 較
一	般 会 計	45億189万6千円	49億5,975万円	△4億5,785万4千円
特別会計	国民健康保険	8億4,288万1千円	8億5,136万4千円	△848万3千円
	介護保険	8億1,098万円	7億3,147万円	7,951万円
	後期高齢者医療	9,742万3千円	9,990万5千円	△248万2千円
	簡易水道事業	2億3,427万3千円	1億6,685万6千円	6,741万7千円

### 一般会計の主な財源（歳入）

- ◇地方交付税 …… 18億7,300万円（前年度比△2.5%、4,900万円減）
- ◇臨時財政対策債 … 1億1,290万円（前年度比△5.5%、660万円減）
- ◇町税 …… 3億3,560万円（前年度比2.2%、712万1千円の増）
- ◇国庫支出金 …… 2億6,610万7千円（前年度比△53.6%、3億783万4千円の減）社会資本整備総合交付金等の減。
- ◇県支出金 …… 4億716万7千円（前年度比△9.9%、4,482万4千円の減）  
空き家再生等推進事業費補助金の皆減、中山間地域生活支援総合補助金の減。
- ◇諸収入 …… 2億1,550万1千円（前年度比54.6%、7,603万7千円の増）貸付金元利収入の増。

### 一般会計の主な使いみち（歳出）

- ◇人件費 …… 8億3,426万9千円（前年度比2.1%、1,681万4千円の増）給与改定等により増。
- ◇物件費 …… 7億6,767万7千円（前年度比△12.9%、1億1,322万5千円の減）橋梁長寿命化修繕点検委託料等の皆減。
- ◇扶助費 …… 3億4,806万5千円（前年度比23.0%、6,517万9千円の増）老人ホーム入所措置委託料等の増。
- ◇補助費 …… 7億7,460万1千円（前年度比△2.9%、2,342万4千円の減）嶺北広域行政事務組合負担金（大豊園）の皆減等。
- ◇普通建設事業費 … 8億1,711万2千円（前年度比△26.5%、2億9,436万8千円の減）旧大田口小学校改修工事等の皆減。
- ◇災害復旧費 …… 4,600万円（前年度比△33.2%、2,288万8千円の減）公共土木施設災害復旧費等の減。
- ◇貸付金 …… 1億2,402万円（前年度比△8.8%、1,198万円の減）森林組合運営資金貸付金の減。
- ◇公債費 …… 4億550万5千円（前年度比△4.9%、2,079万2千円の減）
- ◇積立金 …… 2,010万7千円（前年度比△51.1%、2,098万4千円の減）過疎地域自立促進特別事業基金積立金の減等。
- ◇繰出金 …… 3億5,134万円（前年度比△5.3%、1,947万6千円の減）簡易水道事業特別会計繰出金の減等。

## 契約の締結

第469回臨時会

28 第10-6号  
 28 災第410号町道川口南式岩線  
 道路災害復旧工事  
 請負契約（賛成・全員）

### 1 契約の目的

28 第10-6号  
 28 災第410号町道川口南式岩線  
 道路災害復旧工事請負契約

### 2 契約の方法

指名競争入札

### 3 契約金額

7344万円

### 4 契約の相手方

大豊町戸手野1360番地  
 株式会社香川建設  
 代表取締役 香川 豊彦

## 主な条例改正等

第470回定例会

大豊町簡易水道条例の  
 一部を改正する条例  
 及び大豊町簡易給水施設の設置  
 及び管理に関する条例の  
 一部を改正する条例（賛成・全員）

○大豊町簡易水道条例の一部改正については、  
 岩原地区簡易水道施設を簡易給水施設に、上  
 桃原地区飲料水供給施設を簡易水道施設に  
 移管、これに伴い大豊町簡易給水施設の設置  
 及び管理に関する条例の一部改正について  
 は、岩原地区簡易給水施設、和田地区簡易給  
 水施設を設置する。



平成 28 年度完成の和田地区簡易給水施設

大豊町福祉医療費助成に  
 関する条例の  
 一部を改正する条例（賛成・全員）

○高校生世代まで医療費無料化  
 4月1日から子ども福祉医療  
 費助成制度の対象年齢を18歳到  
 達後最初の3月31日まで拡大す  
 る。対象となる医療費は、健康  
 保険が適用される入院・通院医  
 療費の自己負担分。  
 （※就労、婚姻されている方は、  
 対象外。）

福 乳幼児医療費受給者証 医療機関提出用	
公費負担番号	7 5 3 9 0 5 1 8
受給者番号	1 2 3 4 5 6 6
受住所	高知県長岡郡大豊町 高須231番地
給氏名	大豊 一郎 男
生年月日	平成14年4月1日
有効期限	平成21年4月1日 から 平成30年3月31日 まで
発行機関名 及び印	高知県 長岡郡大豊町長
交付年月日	平成21年4月1日 通知番号 第6

乳幼児医療費受給者証

平成29年  
第469回1月臨時会  
**行政報告**



岩崎憲郎 町長

○建物火災発生

1月17日に穴内二区において住宅火災が発生し、住宅2棟が被災をいたしました。被害に遭われた方に心からお見舞いを申し上げますとともに、消火活動にあたっていただいた嶺北消防本部、消防団の皆様方に心から感謝を申し上げます。

平成29年  
第470回3月定例会  
**行政報告**

岩崎憲郎町長

○高知県自主防災組織  
知事表彰

岩原・筏木・西峰三谷地

区の自主防災組織が地区タイムライン等を通じた取り組みが認められ、知事表彰を受賞することとなりました。表彰式は3月21日の予定であります。この地区の自主防災組織につきましても、災害への早期対応で、町が進めているタイムラインを、地区単

位で協力して作成するなどの活動を通じて地域住民の安心安全を確保する取り組みがされています。地域のコミュニティの力を活かし、先進的な取り組みで成果をあげている地区が表彰をされることを心からお祝いを申し上げます。



○嶺北消防署  
大豊分署移転

4月4日から、大豊町総合ふれあいセンターの隣に移転をし、消防署業務が開始されることになりました。



○山荘梶ヶ森の  
指定管理終了

指定管理受託者の申し出により、本年3月31日をもちまして指定管理期間を終了することとなりました。

○原野火災発生

3月7日に怒田において小規模な原野火災が発生し、40平方メートルを焼失しました。消火活動にあたっていただいた嶺北消防本部、消防団の皆様方に心から感謝を申し上げます。



第469回臨時会

主な質疑



藤丸高德 議員

平成26年度の災害を、早く工事発注できなかった理由は、



小林雅文 産業建設課長

施工方法（地滑り判定等）を決定する調査に不測の日数を要したためである。

第470回定例会

主な質疑

▽藤丸高德議員

現在、マイナンバーカードの申請をされている方

は何人か。



今井達也 住民課長

11月30日時点で、申請が507件である。



マイナンバー

▽藤丸高德議員

介護ロボットの予算が減額されているが、これについて説明を。

▽今井達也住民課長

介護事業所が、介護ロボット2台を要望していたが、全国で応募した結果、希望事業所が多数あり、補助割合が減額され、事業者の負担が大き

なったため、介護事業所が今回導入を見送り減額となった。

▽前野由和議員

平成28年度予算と比較すると人口が減少する中、町税が増額予算となっているが、その説明を。

▽今井達也住民課長

個人住民税については、ここ数年間98%を超える徴収率であり、現実に近い予算計上をした結果の増額。固定資産税については、新築家屋の増で、固定資産税の増額計上を行っている。

▽藤丸高德議員

ふるさと納税寄付金について、もっと幅広くPRをし、高い目標を持って予算計上はできないか。



宮内伸彦 総務課長

インターネットを使い、

ふるさと納税の返礼品をPRしている。平成29年度からは簡単に納税手続きができるよう、インターネットの中でクレジット決済をする。

▽前野由和議員

保育所使用料の支援拡大的内容は、



大石雅夫 教育次長

1歳児から4歳児の保育料を、その年度内に納入した保育所使用料の額に対して、大豊町商工会の商品券で50%還元をする。

共同受信施設



上池如夫議員

穴内地区のテレビ共聴施設整備補助金が計上されているが、町内の各共聴施設は、個々に共聴施設の組合があり、各組合で場所、地形とかさまざま問題を抱えている。全部の共聴施設を一律に考えているのか。

▽宮内伸彦総務課長

基本的に、今回NHK共聴での穴内地区の整備には、1戸数あたり2万8千円の自己負担を考えている。今後の整備についても、NHK共聴施設、自主共聴施設を含め、これがベースの考え方になっての補助になる。



山荘梶ヶ森



西村正尚 議員

本年3月31日をもって、指定管理期間を終了すると行政報告があった、山荘梶ヶ森の、今後の運営見通しはどうか。

▽岩崎憲郎町長

さまざまな企業などに検討をお願いしているが、現在の段階では見通しは立っていない。

.....

▽小笠原妙子議員

地域おこし協力隊は、何年計画とか、計画性を持っているのか。



三谷淳  
プロジェクト推進室長

地域おこし協力隊は、地方で暮らすことを目指す人を受け入れる制度であり、来年度は、福祉、林業、農業の3分野で10人の募集を予定しており、基本的に任期が3年である。

.....

▽藤丸高德議員

中学校費の屋内運動場の改修修理を計上している。これについては必要で改修工事を行わなくてはならないと思うが、昨年調査したプールも老朽が進んでいる。早急な修繕もしくは改修工事の計画はあるか。

.....

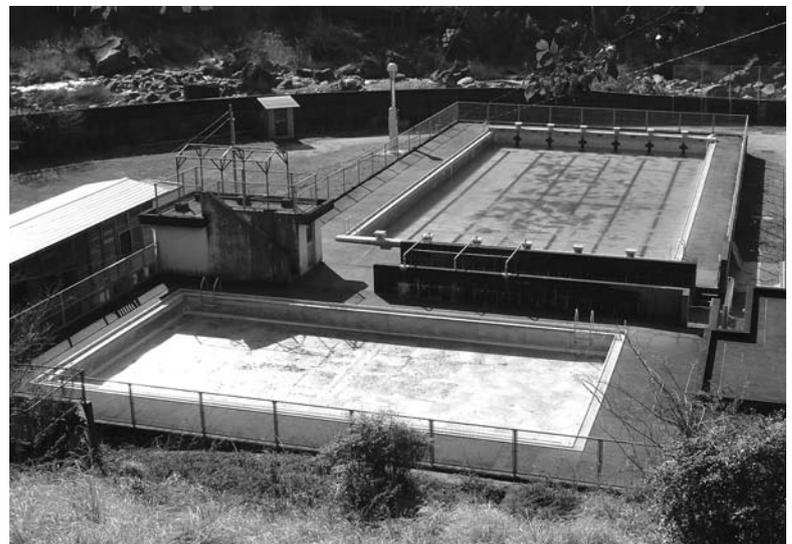


池添修一  
教育長

教育委員会定例会の中でも議論をし、プールの改

修工事は必要と認識しているが、何年度に改修工事をするかは決まってい

小中学校使用のプール



人事案件

固定資産評価審査委員会  
委員の選任(賛成・全員)



住所 大豊町筏木56番地  
氏名 小笠原 征太郎

## 町政を問う (一般質問)

Q1

**問** 新年度予算を問う  
 トップランナー方式や  
 成果主義への対応を聞く



前野由和 議員

**答** 地域の声を届ける

「地方創生交付金」の獲得状況は、地方創生推進交付金は地方の要望を反映した使い勝手の良いものに改善されたと聞か、申請額は確保されたのか聞く。

▽岩崎憲郎町長

2月に新年度事業計画に基づく申請を行い、5月の交付決定待ちとなっている。新年度予算に関連事業を計上している。

▽前野由和議員

地方交付税は、国に

いったん集められた財源が地域間格差を是正する措置としての数値によって交付配分されるもので地方の固有の財源であるが、住民への行政サービスに必要な経費から、もっとも効率的に実施した自治体をモデルとする方式を導入する項目追加が図られている。必要性からではなくて成果が評価基準に占める割合を高くする事業が多くなってきている。本町のような広い面積と急峻な地形で人口減に突入している中、効率化の方策もなく、数値による成果も望めない状況下での対応を聞く。

▽岩崎憲郎町長

地方交付税には、財源保障機能があり、トップランナー方式(評価基準)も、財源保障機能が適切に働くことを前提と受け止めている。それぞれ

Q2

**問** 広域化で町の国保はどうなるか  
**答** 制度を維持していく

▽前野由和議員

町が運営している国民健康保険が、平成30年度に県との共同事業になり、保険料負担を軽減するため一般財源を繰り入れている市町村が多い。国は一定の財政支援をするからと都道府県化への誘引をしてきたが、全国の自治体がルール外で一般会計から国保会計へ繰り入れ、総額は2千億円を超えている。国保への国の支援は、今年度分を含めて1千7百億円の基

れの地域、自治体によって違うわけであり、有利に展開できる制度は有利に展開し、不利になる点については、地方の実情を機会あるごとに丁寧に説明をし、意見を届ける。

金であり、当然不足額がある。一般会計からの繰り入れを制限されると、その分国保税額は引き上げざるを得ないことになる。その結果、保険料徴収の強化や費用を抑制するための努力が課せられてくることになる。国庫負担の増額と医療を受ける権利を保障し住民負担を軽減する繰り入れ措置なども含めて特段の努力を要請する。

▽岩崎憲郎町長

Q3

**問** 公的介護は維持できるのか  
 地域支援事業の今後が不安では  
**答** 順調に移行しつつある

▽前野由和議員

平成29年度よりホームヘルプ事業やデイサービス等が全国一律の制度から町独自の事業に移行することになる。一年前から介護更新・新規認定の際に漸次実施してきたようであるが経過を聞く。

▽岩崎憲郎町長

ホームヘルプ・デイサービスなど、新規介護認定や更新の際に要支援1・2に該当

国民皆保険制度を、今後、持続していくための改革であり、等しく医療の恩恵を受けることなど、地域の実情が反映されるように意見も届け、良い制度になるように取り組んでいくことが必要である。繰り入れ

措置については、サービスを受ける人が限られた制度であるので、無制限の法定外繰り入れでなく、可能な限りの対応と考えている。本来制度は制度として成り立っていく努力をするのが第一である。

当する利用者は、一年前から移行を図っている。戸惑いや混乱もなく推移している状況である。

▽前野由和議員

介護に使う財源は3%以内との制約があると聞く。議案提案理由説明の中で独居高齢世帯が634とされている。老老・認認介護の深刻さが言われて久しいが、状況は、さらに厳しくなっている。高齢独居世

帯の増大や地域の見守りができなくなってきた状況の中で入院・施設介護から在宅へと誘導されている。高齢者の日々を守っていく課題は多いが対応を問う。

▽岩崎憲郎町長

介護保険制度だけで高齢者対策を考えるのではなく、地域でのコミュニティ活動であるとか、老人クラブでの健康づくり活動等、生活の営みの中それぞれの場面が、結

果としては介護予防につながる。通院タクシー制度など、他の制度も含め、地域全体で支えていき、住み慣れた地域で安全安心に暮らせることを目指す。



あったかミニデイ

Q4

問 移動手段の拡充を交通弱者対策の検討を  
答 積極的な取り組みを進める

▽前野由和議員

高齢者の交通事故が深刻になっていて報道が多く、3月12日

より改正道路交通法が施行され、違反や免許更新時の認知症状チェックによって医

療診断が強化されているが、免許返納をする移動手段を失い、生活の質が低下してしまう。現在実施している福祉タクシー、通院タクシー、乗合タクシーなどの支援に対しても、その拡充を図っていることも承知しているが、町内全域の移動を保障する対策を協議し、確立するよう要請する。また、福祉タクシー券の家族介護者への拡大や通学バス活用などを促進するなど新たな財源を確保しなくてもできることもあるので足の確保の拡充を要請する。

▽岩崎憲郎町長

乗合タクシー

は、地域公共交通会議での賛同を得、JA高知病院、高知大学医学部付属病院の2カ所を新たに路線申請するように準備



町民バス

をしている。福祉タクシーは、社会的な弱者に対する支援で制度が成り立っており、これを家族の方に広げていくことは現段階では考えていない。通学バスは、住民の足としても沿線利用できるがほとんど乗られていない状況であるので、周知も図るが、もっと活用できないか検討し、住民の足の確保については、今後においても積極的な取り組みを進めていく。

Q5

問 福寿草祭りの今後について聞く  
答 地元の意向を大事にしていく



小笠原妙子 議員

30年近く続けてきた、大豊町の花、福寿草祭りのイベントが、今回中止となり、楽しみにしていた方々から残念な声も聞かれる。町の対応として、地域おこし

▽岩崎憲郎町長

福寿草祭りは、28回という回数を重ね、多くの皆様方が福寿草を楽しみ、また本町のPRに大きな貢献をして今日に至っており、その間の地域の皆様方のご

協力隊や大学生等の協力を要請し、前向きな取り組みをするべきではないか。



福寿草祭り



福寿草祭り

努力には心から敬意を表します。今回の休止については、地域の高齢化が進む中、地域をなんとか元気にしたいと地域

が主体に始まったお祭りであり、地域の方の意向を受け、今回の休止という結果になっている。

▽小笠原妙子議員  
本町には、本県の入  
り口となる高知自動  
車道大豊ICがある。  
その近くには、清らか  
な立川川に沿って整  
備のされた県道川之  
江大豊線がある。そ  
の景観は大変素晴ら  
しいものがある。こ  
の景観を活かしたマ  
ラソン大会であると  
か、サイクリングや

県道川之江大豊線



Q A 6

問 積極的な観光施策を

答 支援、検討をしていく

ウォーキングなどの企画をしてはどうか。また、ゆとりすとパークも12月から3月の期間、ほとんどが休館状態であり、経営も大変厳しいと聞いている。このような施設を有効活用し、本町のPRに力を入れ大豊



立川番所でのピアノコンサート

ICを通じて町外からの観光客を招き入れる積極的な観光施策を展開してはどうか。  
.....  
▽岩崎憲郎町長  
県道川之江大豊線沿線でのイベントは、年間通じて、地元の方がコンサートや交流事業などのイベントを行うっており、継続できるようしっかりと



立川文化交流会

支援をしていく。  
また、ゆとりすとパークについては、指定管理で運営を行っている交流施設であり、そういう面での努力をしていかなければと思っている。有効活用の、具体的な内容を提案いただければ、さまざまな検討ができる。

7

問 大豊町民の日は周知できているか  
答 周知に取り組む

▽小笠原妙子議員

大豊町民の日の条例は、町民に周知しているか。また、本町には大変素晴らしい町民憲章があるが、これを基に町民参加によって新しい町づくりの取り組みができるのではないかと考える。町長は、積極人口100%を掲げているが、現在の積極人口は何%と考えているか。

▽岩崎憲郎町長

条例制定当時から、合併10周年記念式典等、5年単位で町民の日の催しを3月31日に行ってきた。最近では、平成27年のゆとりすと広報誌で、合併60周年の特集記事を掲載し、町民の方々に認識していただく取り組みはしている。また、町民憲章そのものが本町の基本になるものとして制定しており、その精神は現在

も受け継がれている。積極人口は、100%だと思っている。だから100%であり続けることを目指している。

大豊町民憲章

- 一 私達は、つねに心と体をきたえて明るい家庭をつくります。
- 一 私達は、つねに人間を大切にし、しあわせをわかちあえる町民になります。
- 一 私達は、つねに助け合い、決めごとを守りよい習慣をつくります。
- 一 私達は、つねに郷土を愛し、産業と文化の創造発展につとめます。
- 一 私達は、つねに力を合せて福祉と文教のまちをつくります。

8

問 文化ホールの必要を問う  
答 多目的ホールの使用を

▽小笠原妙子議員

高知県内ほとんどの市町村には、文化ホールがあると思うが、本町にも施設が必要ではないか。施設があることによって、高齢者はもちろん、若者の定住にもつながっていくのではないか。必要性を問う。

▽岩崎憲郎町長

確かにあったらいいが、本町では、地域の規模、行事の規模等の想定のもと、多目的に使えるホールが必要ということ整備している。それぞれの行事によって準備等も必要になってくるが、現施設の多目的ホールを使用したい。いただきたい。

▽小笠原妙子議員

総合ふれあいセンター多目的ホールについては、土足厳禁と

なっているが、靴のまま利用することはできないのか。

▽岩崎憲郎町長

利用する方々のご意見があり、一度は土足の利用をしていたが、再度、要望があり、



総合ふれあいセンター多目的ホール

9

問 農林業の自立を問う  
答 農業林業を活かす



重森一宗 議員

現在は土足厳禁の利用になっている。住民の方々の意見で、今

の形の管理に変えたという経過を踏まえて今後は考えていく。

町長は口うる、本町の基幹産業は農業・林業を合わせた農林業で成り立っているが、現状での農林業では自立が難しいと思われる。10年後・20年後の基幹産業をどう捉えているのか。

▽岩崎憲郎町長

将来に向けての在り方を考えたときに、この地域で暮らすうえで農業と林業は、産業政策だけでは語れない部分があり、環境政策という視点で考えても、この地域の農林業の果たす役割は非常に大きい。ただ、産業として所得を得て生活の糧にするという視点で考えると非常に厳しい面もある。町内に

1万8千ヘクタールある人工林が伐期を迎えている状況など、1次産業として守ってきた農業林業を活かすということは、非常に大切だと思っております。

▽重森一宗議員

地方創生で、大豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標に、地域資源を活用し安定した雇用を創出し、林業で雇用を創出とあるが、山林現場での雇用についての現状と、今後の取り組みについて聞く。

▽岩崎憲郎町長

山林の現場で動きを起こすことが目的であり、雇用につながることを期待している。現在は、自伐的な林業を、10人弱の方が、林業会社等で雇用される方が50人か60人という状況だと思っております。今後の取り組みについて



西峰での森林施業

ては、1万8千ヘクタールを超える人工林について、従来は所有する方が植林をし、手入れをして、伐採するという林業であったが、現在の状況は、林業として成り立たすためには、さまざまな条件をクリアして大団地化を進め共同して施業団地を作って施業していくことが必要である。山元での動きを作るために素材の生産について嶺北地域、いの町も含めて協議会を立ち上げ、行政だけでなく森林組合、民間の事業者の方も加わり、今後取り組みを進めていく。

QA10

問 町有林整備推進基金の目的は  
答 資源として育てる

▽重森一宗議員

山林・伐採後の跡地について寄付をしたいとの話もあり、今議会に大豊町有林整備推進基金条例を提案しているが、改めて、その目的・運用・金額について聞く。

▽岩崎憲郎町長

山元に動きを届け、安定供給をすることが所得向上につながる。そういう視点で山の資源の安定的な確保を考えた場合に、山に対する地主の方々のさまざまな考え方があり、中には山を寄付したいという方もいる。実際に、申し出もあり、そうした山について一定、公有林化を進め安定的な林業経営を支える資源を育てていく取り組みを進めるため、今回、予算に5千万円の基金の設置を提案している。

▽重森一宗議員

都会で生活をしている子どもが山林の登記をしない。結果、不在地主が増えて山林の整備等が不可能になる。国はこの対策について検討を始め、町長はその委員になっていく。どのようなことが議題になっているのか。

▽岩崎憲郎町長

国においても、所有者不明の土地の問題が大きな課題となり、その対策会議を作り、増田寛也氏が座長で、私もその一員になっている。その対策についてワーキンググループを作り、今検討をしているところであり、6月に中間発表がある。本町の場合には所有者不明土地の問題もあるが、持ち主はいるけれども積極的に山の管理をしないこと自体が大きな問題だと捉えている。会議では、登記が50年100年されてない土地に対してどうするかを審議がしていくと思う。登記そのものを法律によって義務化するというようなこともまた視野に入れた検討と聞いているが、その検討の内容は今後にかかっているか。

QA11

問 人事交流は行うのか  
答 実施をする

▽重森一宗議員

田坂副町長の任期は6月末であるが、今後において国から本町へ、また本町から国・県への人事交流は予定されているのか。

▽岩崎憲郎町長

国の機関との間で



町有林の間伐

め、この会議にはできる限り参加をして、地域の実情を訴えたいと思っております。

一定期間の人事交流を予定している。この取り組みを通じて職員の意欲、能力アップなどさまざまな面での効果は大きなものがあると思う。住民の期待に応え得る組織づくりのためにも、人事交流を4月から実施する。

## 大杉、大田口、豊永保育所の現状に関する調査

平成 29 年 1 月 30 日  
教育民生常任委員長 藤丸 高德

大杉保育所は、昭和56年度に建設された施設である。保育所への進入道路は狭小で、急勾配であり、園児の送迎の際には、駐車場もなく、冬季は路面が凍結するなど環境は決して良いとは言えない。このことから大杉保育所保護者会から保育所の移転を求める要望書が提出されている。

週明けの月曜日には、園児の布団等も持参しなくてはならず、布団を片手に園児と手をつないで急勾配を登園していた。また調査当日は、雨も降っていたため、保護者たちは大変苦慮していた。

以上の現況下、大杉保育所は、施設の耐震化や通園路の環境に加えて、保小中一環教育のうえからも保育所の移転等整備が喫緊の課題となっている。安全で安心して子育てができる環境を充実するためにも早急な対策を望む。

また、大田口保育所は、昭和48年度に建設され、その後、屋根の葺き替え工事等行っているが、建設から40年余り経過しており、利用する園児数も減少傾向で、老朽化も著しい施設である。今後においては保育運営を含め、注視していく必要がある。

社会福祉協議会が運営している豊永保育所は、昭和55年度に建設され、耐震化やトイレ等の設備が整備されておらず、今後の保育運営に支障を来すことが予想される。園児数も増える見込みでもあり、今後の対応については、環境整備等要検討である。



通園中の園児、保護者

広報編集特別委員会  
委員長 西村 正尚  
副委員長 小笠原 妙子  
委員 藤丸 高德  
委員 三谷 幸一郎  
委員 佐藤 徳治

3月には保育所の卒園式、小学校の卒業式、企業などの人事異動、転勤と別離の悲しみと、新生活が始まる季節でありますが、今年の桜は、例年よりかなり遅れて咲きそうです。  
広報編集特別委員会は、3月議会において組織替えがあり、新しいメンバーとなりました。議会広報誌は、議員を選出した主権者住民に対する議会の報告書であり、住民のための情報誌として、できるだけ分かりやすく編集してまいりたいと考えております。任期初めての編集ですが、よろしくお願います。

〔ご意見やご感想は〕

大豊町議会事務局  
☎72-0468  
(直通)



編集後記

# 大豊町役場職員等名簿 (平成29年4月現在)

※臨時職員および非常勤職員は省略しています。  
 ※(兼)は兼務職(併)は併任。太字は異動のあった職員。

町長 …………… 岩崎 憲郎  
 副町長 …………… 好永 公一  
 副町長 …………… 田坂 仁志

## 出納室

会計管理者 …………… 今井 達也  
 主幹 …………… 信高 愛

## 総務課

課長 …………… 宮内 伸彦  
 課長補佐 …………… 高樽 かよ

## 【企画財政班】

班長 …………… 宮岡 秀学  
 主幹 …………… 吉田 雄造  
 主幹 …………… 小笠原万記  
 主幹 …………… 笹岡 幸子  
 主事 …………… 宮内 宏卓

## 【庶務班】

班長 …………… 永野 尊教  
 主幹 …………… 下村 澄  
 主事 …………… 吉田美紀菜  
 主事 …………… 山崎 明  
 主事 …………… 田岡 隼一

## プロジェクト推進室

室長 …………… 下村 賢彦  
 室長補佐 …………… 北村 邦彦  
 室長補佐(兼元気集落班長) …………… 森 一芳  
 室長補佐 …………… 前田 典彦  
 副参事 …………… 都築 優二  
 〓(兼)大豊町森林組合へ派遣〓  
 高知県地域支援企画員 …………… 島内保奈美

## 【100年の森プロジェクト】

班長 …………… 平石 稔  
 主幹 …………… 若林 甫  
 (林野庁から派遣)

## 【元気集落プロジェクト】

主査 …………… 坂本 諭  
 主査 …………… 高橋 公仁  
 主事 …………… 兵頭 翔太  
 〓おいでよおおとよプロジェクト〓  
 主幹 …………… 久保 竜太

## 住民課

課長 …………… 大石 雅夫  
 課長補佐(兼環境班長) …………… 三谷 裕一  
 課長補佐(兼税務班長) …………… 原 精一  
 主事 …………… 井上 真侑  
 (高知県後期高齢者医療広域連合へ派遣)

## 【保険窓口班】

班長 …………… 茂松 静子  
 主幹 …………… 松岡 利安  
 (窓口センター勤務)

## 【地域包括支援センター班】

班長 …………… 村岡 節  
 主幹 …………… 松岡 順子  
 主幹《保健師》 …………… 平石 典子  
 主事《社会福祉士》 …………… 永吉 是幸

## 【介護保険班】

班長(兼) …………… 村岡 節  
 主幹 …………… 小松 久美

## 【福祉班】

班長 …………… 西村 佳子  
 主幹 …………… 都築 朋枝  
 主事 …………… 杉本 晃代  
 主事 …………… 川崎 誠  
 主事 …………… 森本 千織

## 【健康づくり班】

班長 …………… 前田 恵美  
 主幹 …………… 小松 隆章  
 主幹《保健師》 …………… 岡崎 美佐  
 主事《保健師》 …………… 奈良崎亜里  
 主事補 …………… 松高 大樹

## 【税務班】

主幹 …………… 長谷川 静香  
 主幹 …………… 山原 尚史  
 主事 …………… 猪野 可奈  
 主事 …………… 藤原 裕太  
 主事 …………… 上村 絵利加

## 【環境班】

主幹 …………… 栗名 功

## 産業建設課

課長 …………… 小林 雅文  
 課長補佐 …………… 中澤 亘  
 主幹 …………… 横山 美鈴  
 (ゆとりファーム派遣)

## 【建設水道班】

班長 …………… 川村 文男  
 主幹 …………… 三谷 耕一  
 主幹 …………… 河野 智子  
 主幹 …………… 浦川 尚樹  
 主幹 …………… 杉本 智昭

## 【地籍調査班】

班長 …………… 関口 穂積  
 主幹 …………… 都築 清

主幹 ..... 下村 高史

主査《保育士》 ..... 鎌倉 真紀  
 〈(兼) 豊永保育所へ派遣〉  
 主幹(調理) ..... 上村 和恵

【産業班】  
 班長 ..... 都築 広行  
 主事 ..... 石川 裕之  
 主事 ..... 澤 一樹  
 主事 ..... 秋山英太郎

主幹《保育士》 ..... 小笠原佳世  
 主事《保育士》 ..... 秋山 武永  
 主事《保育士》 ..... 小笠原春美  
 主事《保育士》 ..... 岡林 早記  
 主事《保育士》 ..... 田中 知紗  
 主事補《保育士》 ..... 笹岡 由希  
 主事補《保育士》 ..... 坂本 百花  
 主事補《保育士》 ..... 上村 沙紀

【農業センター勤務】  
 (兼) ゆとりファーム派遣  
 課長補佐 ..... 美濃 明男

主査《保育士》 ..... 山本 奏  
 主幹(調理) ..... 松浦 美恵  
 主幹《保育士》 ..... 中西 広香

教育委員会(農工センター)

教育長 ..... 池添 修一  
 教育次長 ..... (兼) 兼倉 仁  
 (兼) 兼倉 仁  
 学力向上監(教員) 森 和美  
 国際交流員  
 : ヒップス・エリーゼン  
 外国語指導助手  
 : ブラッドショー・エイモン

【大田口保育所】

主査《保育士》 ..... 山本 奏  
 主幹(調理) ..... 松浦 美恵  
 主幹《保育士》 ..... 中西 広香

【少年育成センター】

所長(兼) ..... 池添 修一  
 補導専門職員(県委嘱)  
 : 重森 正秀  
 事務職員(兼) ..... 森本 啓介

【学校給食センター】

所長(兼) ..... 小松 倫  
 主幹 ..... 山崎由利子  
 主幹 ..... 三谷 由香

選挙管理委員会

書記(併) ..... 宮内 伸彦  
 書記(併) ..... 宮岡 秀学  
 書記(併) ..... 永野 尊教

農業委員会

事務局長(併) ..... 中澤 亘  
 書記(併) ..... 秋山英太郎

監査委員事務局

事務局長(併) ..... 松岡 浩司

固定資産評価審査委員会

書記(兼) ..... 長谷川静香

議事事務局

事務局長 ..... 松岡 浩司  
 書記(併) ..... 下村 澄

派遣

四国森林管理局(採用)  
 計画保全部計画課企画係長  
 ..... 佐藤 顕

退職者(3月31日付)

○三谷 淳 ○西村 梨江  
 ○小笠原 隆 ○山中 元太  
 ○笹岡 祐介 ○秋山久美子  
 ○山崎 栄子

離任者(3月31日付)

○市川 智啓  
 (産業建設課副参事) ↓  
 幡多農業振興センター農業改  
 良普及課 主任)

職員紹介

プロジェクト推進室

若林 甫



この4月からお世話になります若林です。前任地は北海道でしたが、早く大豊町に慣れて少しでもお役にたてるよう、精一杯頑張ります。地域のことをたくさん勉強していきたいと思っております。よろしくお願ひします。

## 第2巻 地域包括支援センター通信

### 『大砂子・ミニデイ』



2月28日(火)

大砂子集会所には、朝早くから楽しそうな笑い声が聞こえてきます。その楽しそうな声にひかれるように集会所の扉をあけると、皆さんが集まってお食事の準備をされていました。集会所の中はおいしそうな香りに包まれています。みなさんが満面の笑顔で迎え入れてくれました。

◇この活動はいつから、どこで行われていますか。

◆平成21年9月頃から大砂子地区の集会所で毎月1回(火曜日か金曜日)に行っています。当初から社会福祉協議会さんと協働で行っています。

◇この活動のウリを教えてください。

◆ここでは毎月1回、その時期に採れた野菜を使った季節のお料理を楽しみながらおしゃべりをしていきます。男性の参加者も多く昼食時にはお酒をたしなむこともあります。本日のメニューは、ちらし寿司、野菜のてんぷらの盛り合わせ、白



和え、大根なます、お汁、山菜のお煮しめ、寒天、色とりどりのおまんじゅうと目にも鮮やかな料理がテーブルに並びました。

◇この活動を続けていて嬉しかったことを教えてください。

◆参加してくださったみなさんが喜んでくれて、ミニデイの開催を心待ちにしてくれていることがとても嬉しく、励みになります。特に一人暮らしの方々は、毎月1回集会所に集まってお食事をしながら談笑する事を楽しみにしています。大砂子ミニデイ活動のリーダーを務める長瀬文恵さんは「若い参加者もいるので、長くこの活動を続けてもらえたら嬉しいと思います。」と穏やかな笑顔を浮かべながら話してくださいました。

### 『西峯三谷・ミニデイ』



寒さの中にも暖かい日差しを感じられる2月24日(金)西峯三谷地区の集会所には地域の方々が集まりま

す。今日は月に1回のミニデイが開催される日なのです。

山肌には福寿草の花が黄色く可憐に咲き、足元には水仙の花が咲いています。

◇この活動はいつから、行われていますか。

◆はつきりとは覚えていませんが、約30年前から地域で集まって活動を続けています。始めはボランティア活動の一環として行っていました。現在は社会福祉協議会のお力を借りて一緒にミニデイ活動をしています。

◇この活動のウリを教えてください。

◆長い間この活動を続けている

ので西峯三谷の住民さんには浸透しています。気兼ねなく、気軽に集いおしゃべりができる場所になっています。高齢化に伴い後継者を探すことが大変ですが、できる限りこの活動が長く続けられればいいと思います。

◇この活動を続けていて嬉しかったことを教えてください。

◆みんなで集まり、おしゃべりができることがとても楽しいと感じます。一人暮らしの方も、この日だけはにぎやかに食事をして、大笑いをして、寂しいことも悩みも全て忘れることができます。今では社会福祉協議会の協力もあり『認知症予防』にも取り組んでいます。気の合う仲間同士、笑いあって過ごせるこのひとときを大切にしていきたいと思えます。



次回は、『怒田地区』『久寿軒地区』の活動をご紹介します。

Town Office

# 役場からのお知らせ

NEWS

〔役場〕☎ 72-0450 〔ふれあいセンター〕☎ 73-0811 〔農業センター〕☎ 73-0978

## 犬の登録と狂犬病 予防注射を実施します

狂犬病予防法により、犬の飼い主は生後90日を経過した犬に生涯一度の登録と、年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。今年度は下表の日程で狂犬病予防注射を行います。

🐾対象となる犬（生後91日以上犬）

- 登録料 3,000円
- 注射料 3,100円  
（注射済票代金を含む）

狂犬病は、犬あるいは動物だけの病気ではなく、人を含めたすべての哺乳類がかかる感染症です。

人への感染は犬にかまれたことによるものが多いため、年1回の予防注射が飼い主の義務となっておりますので、必ず予防注射を受けてください。

なお、登録した犬が死亡したり、飼い主の住所が変わった場合などは、手続きが必要ですので役場までご連絡ください。

※登録している犬の飼い主には、5月上旬までに問診票を郵送いたしますので、記入のうえ実施場所に持参してください。

※新しく登録する犬については、予防注射実施場所登録し、注射を受けることとなります。

問い合わせ先

住民課健康づくり班

前田

## 平成29年度 狂犬病予防注射巡回予定表

5月19日(金)・6月13日(火)	
東豊永/西豊永方面	
実施場所	集合時間
町道粟生大滝線起点	9:30
旧東豊永生涯学習センター前	9:40
立野 分岐付近	9:50
町道川井線起点	10:00
澁長 バス停前	10:10
旧JA土佐れいほく西峰事業所前	10:20
大畑井バス停前	10:30
柚木 上地健勇さん宅下 分岐付近	10:45
三津子野集会所前	11:05
怒田林道平野線起点	11:10
八畝集会所前	11:25
佐賀山 山本幸雄さん宅下分岐付近	11:40
佐賀山橋 分岐付近	11:45
西川 三谷栄二さん宅 町道分岐付近	11:50
旧ゆとりすと交流センター前	13:10
八川 近藤清市さん宅前	13:25
JR岩原駅前	13:55
大久保郵便局前	14:00
大砂子公民館前	14:05
永瀬お堂前	14:15
上桃原 上村廣光さん宅前	14:30
連火 町道桃原線分岐	14:40
桃原峠三叉路	14:45
安野々忠霊塔前	14:55

5月21日(日)・6月14日(水)	
大田口/穴内/大杉方面	
実施場所	集合時間
総合ふれあいセンター前	9:20
東庵谷集会所・せせらぎ庵前	9:40
庵谷 星神社付近	9:55
大田口公民館前	10:10
西寺内集会所前	10:20
寺内町道薬師堂線起点	10:30
町道磯谷線入口	10:40
穴内公民館前	10:50
穴内駅前	10:00
穴内一区集会所前	10:25
大王下 山村農業実践センター前	10:45
役場駐車場	13:10
杉 道の駅大杉前	13:25
葛原公民館前	13:40
割木 久保春美さん宅前	13:50
津家 仁井田神社前	14:00
川口南バス停付近	14:10

5月23日(火)・6月15日(木)	
天坪/(大杉)/立川方面	
実施場所	集合時間
総合ふれあいセンター前	9:20
戸手野 カム口前	9:50
天坪地区複合集会所前	9:55
本村 踏切付近	10:00
北川口橋	10:10
久寿軒 西岡商店前	10:20
北川一区イバ横	10:30
枯谷 駅前食堂前	10:50
大王上 松下健一さん宅前	11:05
大王上集会所付近	11:15
小川 山口京子さん宅前	11:25
杉 道の駅大杉前	11:40
役場駐車場	11:50
仁尾ヶ内 永野俊夫さん宅前	13:40
刈屋バス停前	13:55
立川生活改善センター前	14:00
一ノ瀬公民館前	14:10
川口公民館前	14:15
谷公民館前	14:25



問診票をお持ちいただき、  
集合時間までに必ず  
お集まりください！

## 大豊町健診タクシー制度

町内に住民登録がある方が、対象医療機関で健診を受け、タクシーで帰宅した場合、タクシー料金の一部を助成します。

### 【対象医療機関】

大杉中央病院、大田口医院、高橋医院

### 【助成金額】

医療機関から自宅までの帰りの片道料金のうち、500円を超える額(500円は自己負担となります)

### 【助成期間】

5月1日から10月31日まで

### 【利用方法】

検診を受けて帰る際、医療機関の受付で「タクシー利用助成券(黄色)」を発行してもらい、タクシー乗車時に運転手に提出してください。

※ただし、買い物など個人的な寄り道区間および待ち時間の料金は自己負担となります。



### 問い合わせ先

住民課保険窓口班 茂松

### 注意!

「通院タクシー」とは違います。

「通院タクシー」…病气やけがなどで病院を受診した場合

「健診タクシー」…健康診査を町内の病院で受診した場合

## 運搬車の導入補助について

農産物生産労働力の軽減を図るための、運搬車を導入することについて、国の地方創生交付金を活用し、その予算の範囲内で補助します。

対象者は、概ね次の方です。希望者は、産業班までご連絡ください。

### 【対象者】

- ① 大豊町に住所を有する方
- ② 税金等の滞納がない方
- ③ 過去3年以上10a以上耕作し出荷している方
- ④ 導入後7年以上耕作し出荷する方

### 【申込期限】

5月30日まで

※お申込みされた方には後日聞き取り調査を行い、補助の決定をします。

### 問い合わせ先

産業建設課産業班 都築

## 赤十字の活動に温かいご支援をお願いいたします

日本赤十字社は、災害時の医療救護をはじめ、日々の事故や急病に備える救急法などの命と健康を守る各種講習、地域でボランティア活動を展開する奉仕団や次代を担う青少年赤十字などの



活動を通じて、住民の皆さまとともに「人のいのちと健康・尊厳を守る」活動を続けています。この活動は、5月を中心に皆さまからお寄せいただいた会費・寄附金(活動資金)により運営されており、地域の奉仕者などが皆さまのお宅や事業所などにお願ひに上がりますので、多くの皆さまの温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

### 問い合わせ先

日本赤十字社 大豊町分区分  
大豊町社会福祉協議会内

☎73-1200

## 災害義援金へのご協力 ありがとうございました

皆様からお預かりしました義援金は、高知県共同募金会を通じて被災地各県へ送金され、被災地の県・共同募金会・その他関係機関で構成される義援金配分委員会で決定し、被害に遭われた方々の支援に充てられます。ご協力ありがとうございました。

〔平成28年〕  
新潟県糸魚川市における  
大規模火災義援金  
12,000円

高知県共同募金会大豊町共同募金委員会  
(大豊町社会福祉協議会内)

## 社会福祉協議会が 福祉サービスの利用などを お手伝いします

### 「日常生活自立支援事業」とは？

認知症高齢者や障がい者などが、福祉サービスの利用や金銭管理など日常生活に必要なことについて、自分ひとりで判断することが難しくお困りの場合に、安心して日常生活が送れるようにお手伝いします。

#### 【対象者】

認知症高齢者、精神障がいのある方、知的障がいのある方など判断能力が十分でない方や、日常生活において契約や金銭管理などの判断能力に不安のある方

※内容を理解し、利用料を支払う必要があることを理解できる判断能力があることが重要なポイントとなります。

#### 【支援内容】

- ①福祉サービスの利用援助（利用できるサービスを紹介し、利用するための手続きをお手伝いします）
- ②日常的な金銭管理（①のサービスを受けている方について、年金などの引き出し、必要な生活費の手渡しを行います。また、公共料金などの支払いや口座引き落としの手続きをお手伝いします）
- ③書類などの預かり（①のサービスを受けている方について金融機関の貸金庫を利用し、預金通帳や印鑑、年金証書などを保管します）

※現金、金券、株券、宝石、骨董品などはお預かりできません

#### 【利用料】

1時間につき1,500円（30分までは750円）／③の書類などの預かりサービスは月額500円（年額6,000円）  
※生活保護を受給されている方は、公費補助により無料です。

#### 問い合わせ先

大豊町社会福祉協議会

☎73-1200

## 自立相談支援事業について

社会福祉協議会では、高知県から委託を受け、「自立相談支援事業」を実施しております。

自立相談支援事業とは、様々な要因によって今ある制度や、自立相談支援機関などでは十分に対応できない複雑な生活状況を受け止め、本人が望む自立した生活を実現するために、どのような支援が必要か相談者と話し合い、状況を把握し、本人主体の支援を行うとともに、地域における適切なサービスや各関係機関による支援につなぐとともに、必要に応じてサービスや支援をつくりだすなど、相談者の自立に向けた新たな相談支援をすることを目的とします。

#### 【対象者】

大豊町にお住まいの65歳未満の方で、現在生活保護を受けていないが、生活保護に至る可能性があり、自立が見込まれる方

#### 問い合わせ先

大豊町社会福祉協議会

☎73-1200

Events of the town

## 町のできごと

### 第四十四回

### 大豊町スポーツ大会剣道の部

3月19日、

第44回大豊町スポーツ大会剣道の部が大豊町中学校体育館で行われ、8団体82人が参加しました。



### 豊永少年剣道部の結果

#### 【個人戦】

1・2年の部

第二位 豊永 倅生

第三位 都築 慶吏

5・6年女子の部

第三位 北村 萌絵

第三位 佐々木紗良

#### 【団体戦】

低学年

第二位

# 教育委員会だより

From the Board of Education

## おおとよ小学校



清遠 良夫 先生

南国市立 国府小学校から替わってきました。異動が決まり、通勤時間が今までの倍かかるといふことで不安を感じていましたが、穴内川に沿って広がる山々の景色を眺めながらの通勤は不思議と長く感じません。これから子どもとともに、おおとよのことをもっと知り、学んでいきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



岩田 夏穂 先生

たくさんの自然に囲まれて、のびのびと育つ子どもたちと一緒に毎日過ごせることを楽しみにしています。大豊町のすてきなところをたくさん見つけながら、子どもたちの成長を精一杯お手伝いしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



瀧石 金宏 先生

豊かに流れる穴内川の静かなせせらぎの音の中、おおとよ小学校の子どもたちの元気いっぴいの声が聞こえます。このやる気満々の子どもたちと一緒に勉強できるのが楽しみです。みんなの力になれるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



和田 理佐 先生

今年度、養護教諭でおおとよ小学校に採用になりました、和田理佐と申します。5年ほど前に豊永のほうにあった大豊小学校へ勤めたことがあり、それが縁で嶺北地域に住み、今は大川村から通っています。大豊町へ帰ってこられて、嬉しい気持ちでいっぴいです。おおとよ小学校の子どもたちが健康で元気な毎日過ごせるように一緒に頑張ります。よろしくお願いいたします。

## 大豊町中学校



山本 一香 先生

南国市の北陵中学校から赴任してきました。大豊町では12年ぶりの勤務となります。他町村と比べて、ここでは大変恵まれた教育環境が整えられていることに驚きました。生徒の皆さんと共にできることを精いっぱい頑張りたいと思ひています。どうぞよろしくお願いいたします。



大石 裕也 先生

今年度から大豊町中学校で働かせていただくことになりました。今年度が新採用ということで、生徒とともに授業や部活動を通して日々成長していけるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

### 平成29年度 大豊町小・中学校 児童・生徒数

おおとよ小学校							
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	小計
男	7	11	8	3	7	4	40
女	8	7	5	6	8	3	37
計	15	18	13	9	15	7	77

大豊町中学校				
	1年生	2年生	3年生	小計
男	4	7	8	19
女	10	5	6	21
計	14	12	14	40

町内児童  
生徒数合計

117

# ヘルスメイトの おしゃべりコーナー

Chatting



この「ヘルスメイトのおしゃべりコーナー」では、ヘルスメイトが行っている活動やおいしい減塩料理などを紹介していますのでご覧ください。

今回は、切って混ぜるだけで簡単にできる和風サルサソースを紹介します。本来のサルサソースは香辛料の利いたメキシコ料理の一種ですが、柚子こしょうを使って和風に仕上げ、ピリツとした辛さと野菜の旨味がきいた彩も美しいソースです。牛肉や豚のステーキ、鶏肉のカリカリ焼き、魚のムニエルなどにも添えて頂くとおしゃれな一品になります。ぜひお試しください。

**問い合わせ先** 大豊町食生活改善推進協議会  
(住民課健康づくり班内)

## 和風サルサソース



### 材料(約4人分)

赤玉ねぎ……………100 g  
 トマト……………180 g  
 ピーマン……………15 g  
 薄口しょうゆ…大さじ1  
 砂糖……………// 1  
 柚子酢……………// 1  
 オリーブオイル…// 2  
 (エクストラバージンオイル)  
 柚子こしょう……………5 g

### 作り方

①赤玉ねぎ(玉ねぎでもよい)とピーマンはみじん切りに、トマトは0.5cmの角切りにする。  
 ②ボールに調味料を合わせ、①の野菜を加えて混ぜてステーキなどに添える。  
 ※柚子こしょうはお好みで加減してください。柚子酢はレモン汁などでもかまいません。

### 1人分の 栄養価

エネルギー / 93kcal      脂質 / 6.7g  
 たんぱく質 / 0.9g      鉄 / 0.3mg  
 カルシウム / 10mg      塩分 / 0.8g

## 交通安全ニュース

Traffic safety news

高知東警察署本山警察庁舎 / 高齢者交通安全アドバイザー 上池

☎ 0887-76-0110

### ！ 県内高齢者死亡事故発生状況

県下では3月24日現在で、高齢者の交通死亡事故が全体の60%を超える状況です。大豊町においても、3月6日に、正面衝突による死亡事故が発生しています。

歩行中…2人 / 四輪乗用中…4人

高知県内の交通死亡事故…10件 10人  
 高齢者の交通死亡事故……………6件 6人

### 事故を起こさない、あわないために

- ◇普段と体調が違うなと感じたら外出をしない(無理をしない)
- ◇センターラインを割って走行したり、右左折時に大きく膨れない
- ◇方向指示器で早めの合図を
- ◇後続車両が増えてきたら、よけて先に行かせる余裕を
- ◇全席シートベルト着用
- ◇外出は明るい服装と反射材着用を



### ！ 受講特典講習！ を受けてみませんか？

免許の有無に関わらず、自己啓発のために、1年に一度は、受講してみませんか？老人クラブや地区の集まり、仲良し同士の茶会など…少人数でもお声をかけていただければお伺いさせていただきます。



### 特典付き！

受講者全員に、受講後「受講修了証」をお渡しします。この修了証を協力店などで、提示すると割引やポイント追加などのサービスが受けられます。

毎月20日  
 「県民交通安全の日」に使えるよ！

受講修了証は1年間の有効に活用を！  
 期限付きです。忘れずに！



# 募集 イベント情報

event information

## check 1 無料法律相談会のお知らせ

5月1日から始まる憲法週間の行事の一環として、無料法律相談会を開催します。

**日時** 5月11日(木) [受付]12:30~15:00  
[相談]13:00~17:00

**場所** 高知共済会館3階  
(高知市本町5丁目3-20)

問い合わせ先：高知地方・家庭裁判所事務局  
☎088-822-0576

## check 2 大豊町身体障害者協議会総会

今年も、大豊町身体障害者協議会総会の開催します。

**日時** 5月17日(水) 13:00~

**場所** 総合ふれあいセンター3F多目的ホール

**申込締切** 5月10日(水)

**参加資格** 身体障害者手帳をお持ちの方

**年会費** 500円を当日、集めます。

**参加費** 総会・研修会は無料です。

懇親会に参加される方は、1,000円必要です。

※総会終了後の研修会は、リハビリに関する内容を調整中です。

また、懇親会も計画しており、町内主要路線の送迎を予定しておりますので、送迎を希望される方は、申し込み時に併せてご連絡をお願いいたします。

詳しくは、事務局担当者までお問い合わせください。

問い合わせ先：大豊町社会福祉協議会 担当 久保  
☎◎73-1200

## check 3 フリーマーケット in 甫喜ヶ峰

山歩きや森林浴も楽しめます。皆さまのご来園をお待ちしております。

**日時** 5月14日(日) 10:00~15:00

**場所** 県立甫喜ヶ峰森林公園(香美市土佐山田町平山)

問い合わせ先：甫喜ヶ峰森林公園管理事務所  
☎0887-57-9007

## check 4 暮らしの悩みごと相談

**日時** 6月1日(木) 10:00~12:00  
13:00~16:00

**内容** 弁護士・司法書士資格を有する人権擁護委員による「暮らしの悩みごと相談所」を開設し、家庭や職場、地域社会などにおける差別待遇、セクハラ、DV、いじめなどの人権問題に関するあらゆる相談に応じます。

**場所** 高知よさこい咲都合同庁舎9階  
(高知市栄田 2-2-10)

**その他** 相談は無料で、相談内容の秘密は厳守します。予約制ですでお早めにご予約ください。

申し込み・問い合わせ先：高知地方法務局人権擁護課  
☎088-822-3503

## check 5 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。何か特別なことをするわけではなく、認知症の人や家族にできる範囲でさりげなく支援します。

**町の中で** 不安そうにしている高齢者をみかけたら「お困りですか?」など声をかける

**地域で** 介護で疲れた様子の家族に、ねぎらいの言葉をかける

**家庭・職場** 認知症についての正しい知識を家族や同僚に伝え、できることを考えてみる

————— 認知症サポーターになるには —————

『認知症サポーター養成講座』(1時間程度)を受講すればどなたでもなれます。講座を受講した方には、その証しとして「オレンジリング」をお渡しします。地域の集まりや会社などからの依頼でも出前講座を行っています。講座希望の方を随時お待ちしております。

問い合わせ先：地域包括支援センター班 永吉・平石

安らかに

ご冥福をおいのりします(敬称略)

氏名 死亡日 性 享年(満年齢) 住所

※個人情報保護法により割愛いたします

.....

.....

.....

.....

平成 29 年  
2017

# ゆとりすと Yutorisuto Calendar カレンダー

## 5

皐月  
May

1	月	
2	火	
3	水	憲法記念日 穴内連休まつり
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日 <span style="float: right;">立夏</span>
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	ヘルスマイト推進教室 (ふれあいセンター)
10	水	行政相談 (農工センター) 10:00~12:00 / ふれあいデイ (ふれあいセンター) 10:30~14:30 ポールウォーキング教室 (ふれあいセンター) 14:30~15:30 / 立川無医地区診療
11	木	
12	金	
13	土	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん (ふれあいセンター) 8:30~10:00 (天坪・大杉・立川地区)
14	日	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん (ふれあいセンター) 8:30~10:00 (西豊永・穴内・大田口地区)
15	月	
16	火	久寿軒無医地区診療
17	水	
18	木	いくちゃんのはつらつ健康運動教室 (農工センター) 18:30~20:00
19	金	よちよち (ふれあいセンター) 10:00~12:00 / 狂犬病予防注射巡回
20	土	健康ウォーキング教室
21	日	狂犬病予防注射巡回 <span style="float: right;">小満</span>
22	月	
23	火	狂犬病予防注射巡回 西峰無医地区診療
24	水	ふれあいデイ (ふれあいセンター) 10:30~14:30
25	木	乳児すこやか健診 (ふれあいセンター) 13:00 ~
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	固定資産税 (1 期) 納付期限

## 6

水無月  
June

1	木	1 歳児・3 歳児半すこやか健診 (ふれあいセンター) 13:00 ~ 行政相談 (農工センター) 10:00~12:00 / 人権相談 (農工センター) 10:00~12:00
2	金	
3	土	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん (ふれあいセンター) 8:30~10:00 (東部・東豊永・西峯)
4	日	
5	月	
6	火	<span style="float: right;">芒種</span>
7	水	

# 新規採用職員紹介

今年は、5人の新規採用職員が配属になりました。  
どうぞよろしくお願いいたします。

三谷 将也

産業建設課・建設水道班

住民の方々の要望にしっかり  
応えられるように頑張ります！

松高 大樹

住民課・健康づくり班

住民の方々の心に寄り添えるように、  
一生懸命頑張ります！！

New  
Members



坂本 百花

大杉保育所・保育士

皆さまのお力を借りながら  
頑張っていきますので  
よろしくお願いいたします。

上村 沙紀

大杉保育所・保育士

分からない事もたくさんありますが、  
一生懸命頑張ります。  
よろしくお願いいたします。

笹岡 由希

大杉保育所・保育士

毎日明るく元気に頑張ります★  
よろしくお願いいたします(^0\_0^)

2017年 5月号  
ゆとりすと 通巻265号  
秀峰 通巻151号  
【平成29年4月30日発行】

ゆとりすと 発行：大豊町  
編集：プロジェクト推進室  
〒789-0392 高知県長岡郡大豊町高須231番地  
電話 0887-72-0450 FAX 0887-72-0474  
大豊町ホームページ <http://www.town.otoyo.kochi.jp/>  
秀峰 発行：大豊町議会 責任者：佐藤徳治  
編集：議会広報編集特別委員会